広島大学大学院先進理工系科学研究科博士課程前期推薦入試に係る●●高等専門学校専攻科との連携協定書**（案）**

●●高等専門学校(以下「甲」という。)と広島大学大学院先進理工系科学研究科(以下「乙」という。)は，甲の専攻科から乙の博士課程前期への推薦入試に関する協定を以下のとおり締結する。

　(目的)

第1条　乙は，甲との友好的な協力関係のもとに，甲の教員と乙の教員との間で行われる共同研究に参画する甲の優秀な専攻科生に対し，乙の博士課程前期推薦入試の受験資格を与えることにより，研究に専念できる環境を早期に整え，もって幅広い専門知識を有し問題解決に応用できる研究者及び技術者を育成することを目的とする。

　(受験資格を与える学生数)

第2条　本協定書に基づき，乙の博士課程前期推薦入試の受験資格を与える学生数は，原則として毎年度，若干人とする。

（出願要件）

第3条　甲の優秀な専攻科生に乙の博士課程前期推薦入試の受験資格を与えるための出願要件は，次の各号に掲げる条件を満たすものとする。

(1)　当該専攻科生が，甲の教員と乙の教員との間の共同研究に参画していること。

(2)　当該専攻科生について，1年次の12月までに，甲の長から乙の長に特別推薦があること。

　(出願，選考及び通知)

第4条　前条第1号の条件を満たす甲の専攻科生のうち，乙の博士課程前期への入学を希望し，かつ，甲の責任において優秀だと推薦できる者は，特別推薦書(別記様式第1号)により12月末までに乙に出願することができる。

2　乙は，甲の責任において推薦された学生に対して，甲の教員と乙の教員との間で行われる共同研究における研究活動の実績等に基づき，共同研究を行なっている教員が属するプログラムにおいて選考を実施し，博士課程前期での学習及び研究の遂行が可能と認められた場合は，次年度の乙の博士課程前期推薦入試への受験資格を与える。

3　乙は，出願のあった者に対し，博士課程前期推薦入試への受験資格を与えたことを，受験資格付与書(別記様式第2号)により，当該年度の１月末までに甲の長を通じて通知する。

　(有効期間)

第5条　本協定書の有効期間は，調印の日から2年間とする。ただし，甲又は乙のいずれかから有効期間満了の12月前までに書面による解除の申し出がない場合は，1年間更新するものとし，以後同様とする。

　(協定内容の変更)

第6条　本協定書に変更の必要が生じたときは，甲乙双方の合意により，本協定書の内容を変更することができる。

　(協議事項)

第7条　甲及び乙は，本協定書を誠実に遵守しなければならない。なお，本協定書に定めるもののほか，必要な事項については，甲乙双方が協議の上，別に定めるものとする。

本協定書2通を作成し，甲，乙記名捺印の上，各1通を保持する。

年　　月　　日

(甲)●●高等専門学校長　　　　　　　　(乙)広島大学大学院先進理工系科学研究科長

　　　　　　　　　　　　　　　　　印　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

別記様式第1号(第4条第1項関係)

特　 別　推　薦　書

年　　月　　日

広島大学大学院先進理工系科学研究科長　殿

●●高等専門学校長　　○○　○○

年度　広島大学大学院先進理工系科学研究科博士課程前期推薦入試(　　　　　　プログラム)の受験対象者として，下記の者を推薦いたします。

記

●●高等専門学校専攻科●●専攻（　　　　　系）

氏名：

共同研究先：広島大学大学院先進理工系科学研究科　　プログラム

添付書類：成績証明書

別記様式第2号(第4条第3項関係)

受　験　資　格　付　与　書

年　　月　　日

●●高等専門学校長　殿

広島大学大学院先進理工系科学研究科長　○○　○○

年　月　日付けで特別推薦いただきました下記の者について，

年度　広島大学大学院先進理工系科学研究科博士課程前期推薦入試(　　　　　　プログラム)の受験対象者として，受験資格を与えることとなりましたのでお知らせいたします。

記

●●高等専門学校専攻科●●専攻（　　　　　系）

氏名：